

進路 指導

CAREER
DEVELOPMENT
GUIDANCE



研究委託校報告

- (1) 「実感！ キャリア教育で小学校が変わる」…………… 茨城県久慈郡大子町立依上小学校… 3
(2) 「各教科・領域を生かしたキャリア教育の新しい展開」…………… 東京都台東区立御徒町台東中学校…11

特集 幼児期のキャリア教育

- (1) 生涯にわたり生きる力の基礎を培う ～幼児教育からキャリア教育を考える～
…………… 大阪府大阪市立住吉幼稚園 園長 村井 美紀…19
(2) 小学校以降のキャリア教育につながる幼児期の教育
…………… 東京都江東区立ちどり幼稚園 園長 貞方功太郎…25

特別企画

- 「早寝早起朝ごはん」国民協議会 報告(2) ……………31

公 社 財団法人 **日本進路指導協会**

日本キャリア教育学会

全国中学校進路指導・キャリア教育連絡協議会／全国高等学校進路指導協議会

巻頭言 「校則問題、生徒指導提要の改訂からみられる主体的に切り拓く能力の育成」

有明教育芸術短期大学 学長 若林 彰 … 1
日本音楽高等学校 校長

研究委託校 報告

- 「実感！ キャリア教育で小学校が変わる」
…………… 茨城県久慈郡大子町立依上小学校 校長 塚田 薫 … 3
- 「各教科・領域を生かしたキャリア教育の新しい展開」
…………… 東京都台東区立御徒町台東中学校 主幹教諭 谷坂 龍蔵 … 11

特集 幼児期のキャリア教育

- 「生涯にわたり生きる力の基礎を培う幼児教育からキャリア教育を考える」
…………… 大阪府大阪市立住吉幼稚園 園長 村井 美紀 … 19
- 「小学校以降のキャリア教育につながる幼児期の教育」
…………… 東京都江東区立ちどり幼稚園 園長 貞方功太郎 … 25

特別企画

- 「早寝早起き朝ごはん」は自立した人間への第一歩 (2) …………… 31
- 〔協会だより〕 キャリア教育研修講座 …………… 編集部 … 39
- 〔連載 進路指導Q&A〕
- | | | | |
|----------|------------------------|--------|------------|
| (小学校) | 東京都大田区立矢口東小学校 …………… | 教諭 | 菅野 弥沙 … 40 |
| (中学校) | 千葉県山武郡九十九里町立九十九里中学校 …… | 教諭 | 加藤 亮二 … 42 |
| (高校) | 千葉県立千葉商業高等学校 …………… | 教諭 | 竹田 大起 … 44 |
| (高等専修学校) | 大岡学園高等専修学校 …………… | 校長 | 澤村 博行 … 46 |
| (特別支援教育) | 埼玉県立川島ひばりがおか特別支援学校… | 進路指導主事 | 風間 順 … 48 |
- 〔全小キャリア教育だより〕 …………… 全国小学校キャリア教育研究協議会 会長 三浦 清孝 … 50
- 〔全中進だより〕 …………… 全国中学校進路指導・キャリア教育連絡協議会 会長 佐藤 圭一 … 54
- 〔全高進だより〕 …………… 全国高等学校進路指導協議会 事務局長 福本 剛史 … 62
- 東海ブロック 報告 …………… 東海地区高等学校進路指導協議会 事務局長 津崎 雄二 … 66
愛知県立愛知総合工科高等学校 教諭
- 〔学会だより〕 …………… 日本キャリア教育学会 事務局長 永作 稔 … 70
- 九州・沖縄地区部会報告 …………… 熊本学園大学 大山 佳三 琉球大学 廣瀬 等 … 74
福岡県立西田川高等学校 宮原 清
- 〔協会だより〕 第70回進路指導・キャリア教育研究協議全国大会 …………… 編集部 … 78
- 〔秋季号予告・編集後記〕 …………… 編集部 … 80

校則問題、生徒指導提要の改訂からみられる 主体的に切り拓く能力の育成

有明教育芸術短期大学 学長 若林 彰
日本音楽高等学校 校長

昨年、校則の見直しが報道で取り上げられ話題となった。所謂ブラック校則と言われるような社会通念上合理性に欠けていたり、生徒にとって不適切だったりする校則が部分的にせよ存在したことは間違いない。文部科学省も6月に通知を出し、社会情勢や子どもの実情に合っているか見直すことを求めた。しかし、校則の内容ももちろん課題ではあるが、校則を基準として生徒の指導を行っていることに違和感を感じる。「校則で何故そう定められているのか」について考えさせることもなく、「校則で決まっているから」と一方的な指導をすることが多く見られるのである。これでは、「自分自身でどうすべきか」と、主体的に自分の在り方を考え、実践する自己指導能力は育たない。規則を守らせることのみに入れた指導では、自己指導能力の育成に向かわないことは、自明の理であろう。例えば、校則で決められているスカート丈の長さのみの指導をするのではなく、制服を着、学校への所属感を高め、品性が有り優美な立ち居振る舞いの在り方を生徒自身に考えさせ、実践させることが必要なのである。校則の決まり事は、何故そうなのか、

自分はどうすべきなのか考えさえ、実践させていくことが肝要である。

さて、平成22年に出された「生徒指導提要」の12年ぶりの改訂が行われている。今回の改訂では、第Ⅰ部「生徒指導の基本的な考え方」第Ⅱ部「個別の課題に関する児童生徒への対応」という構成になっている。改訂の特徴は、生徒指導の3類型（発達支持的指導、課題予防的指導、課題解決的指導）のうち、発達支持的指導、課題予防的指導に重点がおかれていることである。これは、生徒指導において今までも積極的指導として重視されていた指導ではあるが、学校現場では「課題解決的指導」に重点が置かれた指導が多かったことも否めない。第Ⅱ部「個別の課題に関する児童生徒への対応」においても、改訂では「未然防止・早期発見・対応」が、それぞれの課題に配置されている。これらは、教員が一方的に解決するのではなく、生徒自身が、良い未来に向かって、生活を見直していくことを改めて重視したといえる。

生徒が主体的に学び、自己の将来に向かって主体的に切り拓く能力の育成が、事新しく重視されている顕れを感じている。